

神奈川県立岩戸支援学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県立岩戸支援学校における第4回学校運営協議会	
開催日時	令和8年2月17日(火) 9時30分～11時30分	
開催場所	神奈川県立岩戸支援学校 会議室	
出席者	神奈川県立岩戸支援学校 学校運営協議会委員8名※本校学校長含む 神奈川県立岩戸支援学校 教職員9名	
次回開催予定日	未定	
問い合わせ先	神奈川県立岩戸支援学校 副校長 小倉 裕之 Fax 046-849-3200 電話 046-839-4502	
下欄に掲載するもの	議事録	公開を概要とした理由
審議・会議経過	<p>1 学校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3学期の始業式で、学級委員が全校生徒へ向け、呼びかけを行った。日々の授業での学びを反映した内容で素晴らしく、また、実施に向けてサポートをした教員の存在も心強かった。 ・今回は、1年間のまとめを行い、生徒が安心して学べる学校づくりにつなげていきたい。 <p>2 学校評価部会</p> <p>○部門・グループからの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループリーダー、部門長から今年度の取り組みと次年度に向けた課題について、報告をした。 <p>(質疑応答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の取り組みが、年々バージョンアップしている。取り組みや成果を他に発信していく段階になっているのではないか。 ・ICTの活用によって、作業に取りかかり始める時間が早くなってきているなど、生徒に変化が見られるようになったと感じる。 ・避難訓練で土砂災害を想定するなど、実践的な取り組みが行われていてよい。 <p>○学校評価アンケート集計結果報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全般的に肯定的な回答が多かった。「思う」の割合が少し増加した項目と少し減少した項目があった。 ・今年度より生徒にもアンケートを行った。結果については、肯定的な意見が多かった。自由記述欄から、学校生活の中で生徒一人ひとりが楽しみを見つけていることなど、教員の日々の取り組みの成果が見られた。 <p>(質疑応答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の取り組みが充実している分、社会から求められるものとのギャップをどうすり合わせていくのか、また、そのことを本人や保護者どう伝えていくのが大切になってくると思う。 ・個々のニーズと集団での指導との兼ね合いで、教員も指導内容に悩んでいるところもあるのではないか。 <p>○令和7年度学校評価(校内評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内評価について、副校長より報告。 <p>3 切れ目ない支援部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦のつながりグループでは、社会情勢や法定雇用率と企業への実習・就労に向けた学校での取り組み、センター的機能の地域への発信などについて、横のつながりグループでは、急な災害や事故が起きた際の対応を不安なく行うための情報共有や連絡方法、災害時等の市立養護学校との連携、岩戸地区の防災訓練などについてを共有・協議した。 	